

第1学年 後期期末テスト（仮）試験範囲

第1日：2月17日（火）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 英語	<p>【教科書】 ○Unit8 P.91～98 ○Unit9 P.103～110 ○Unit10 P.113～117 (Part2 まで) ○Real Life English Scene4,5 P.99,111 ○Stage Activity2 My Hero P100,P101 ○Grammar for Communication7 P112 【ワーク】 P.100～131, P134</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークや教科書の問題を中心に繰り返し問題を解きましょう。 ・不規則変化動詞を覚えておきましょう。 ・レストランでの注文の流れや表現を確認すること、過去形を用いて手紙を書く流れ「導入→内容→まとめ」も復習しておきましょう。 ・教科書の本文も確認しておきましょう。英単語も出題されます。書けるだけでなく、読めるようにもしておきましょう。
2校時 数学	<p>○教科書 P.148～219 「5章：平面図形」「6章：空間図形」 ○ワーク わかる数学 P.100～133</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内で配られたプリントや、ワークを用いて何度も復習をしましょう。特に、作図問題では、残す線の取舍選択がとても重要です。授業内でどのような説明をされたか、よく思い出して丸付けをしてください。 ・ワークは丸付けをして、間違えたところや分らなかったところは、赤で途中式と答えを書き込んでください。 <p>※コンパス、三角定規を持ってきましょう。 ※提出物(ワーク&学びの足跡)は計画的に進めましょう。回収日は、各教科担任の先生から連絡があります。</p>
3校時 社会	<p>〈地理分野〉 教科書：P.92～143 資料集：上記の出題範囲に準ずるところ ワーク（本誌）：P.52～71 〈歴史分野〉 教科書：P.72～105 資料集：上記の出題範囲に準ずるところ ワーク（本誌）：P.36～53 ・時事問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する資料集のページからも出題します。地理的分野と歴史的分野の両方から出題しますので、しっかりと教科書・ノート・ワークを中心に勉強しましょう。 <p>【提出物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理と歴史のワーク専用ノートは、テスト2日目終了後に教科リーダーが回収を行ってください。 ・授業ノートの提出は、教科担当の先生の指示に従ってください。 <p>※今回も時事問題を出题します。</p>

第2日：2月18日（水）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 国語	◎教科書 『故事成語—中国の名言—』 P.128～132 『言葉がつなぐ世界遺産』 P.208～217 『少年の日の思い出』 P.248～262 ◎文法ノート P.38～41、P.58～65 【提出物】 ★国語の学習 P. 64～67,104～109,124～133 ★漢字マスターP. P.60～73	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークは終わらせることが目的ではありません。理解できるまで何度も繰り返し解きましょう。また、時間を計って限られた時間の中で正しく解く練習をすることも大切です。 ・漢字を勉強する際は、ただ手を機械的に動かすのではなく、「覚えよう」と意識して練習するようにしましょう。 ・テストの際は問題文をよく読み、何を問われているのか理解して解答しましょう。
2校時 理科	○教科書 P.155～196（物質単元） P.62～98、120～122（地球単元） ○理科の学習 P22～33、P41～49、P.61～89 ○授業のプリント	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークへの取り組みについて、これまで「丸付けを丁寧に行うこと」、「繰り返し取り組むこと」などを伝えてきました。反省を生かしてテストに臨みましょう。 ・2つの単元からの出題になります。それぞれの内容をよく確認し、授業のプリントも必ず見直しましょう。 ・計算問題があります。限られた時間で正確に解けるように、繰り返し問題に取り組みましょう。
3校時 保健 体育	○体育 ・サッカー、ダンス、長距離走 ○保健 ・教科書 P. 28～37 ・保健学習ノート P.12～19	【体育分野】 ・授業で学んだことやルールなどが出題されます。ビジュアルをよく読んでおいてください。 【保健分野】 ・教科書、ノートから出題します。
技 術	○教科書 P.26～64（材料と加工の技術について） ○ハンドノート P.10～13、P.18～25、P.36～41 ○プリント No.1～10	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に取り組んだ作業や、使用した工具名、機器名についてもしっかり復習しておきましょう。 ・作図問題も出題します。三角定規を持ってきてください。 ※ハンドノートの提出はありません。